

松本竣介展

MATSUMOTO Shunsuke: A Centennial Retrospective

生誕100年



《黒い花》1940年 岩手県立美術館蔵

「私は今、街の雑踏の中を原つぱを歩く様な気持で歩いてゐる。」

2012年6月9日|土|—7月22日|日|

開館時間=午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日=月曜日(7月16日は開館)

主催=神奈川県立近代美術館/NHK横浜放送局/NHKプロモーション

制作協力=NHKプラネット東北

観覧料=一般1,000円(900円)/20歳未満・学生850円(750円)/65歳以上500円/高校生100円

*()内は20名以上の団体料金です。*中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。

神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 Tel.046-875-2800

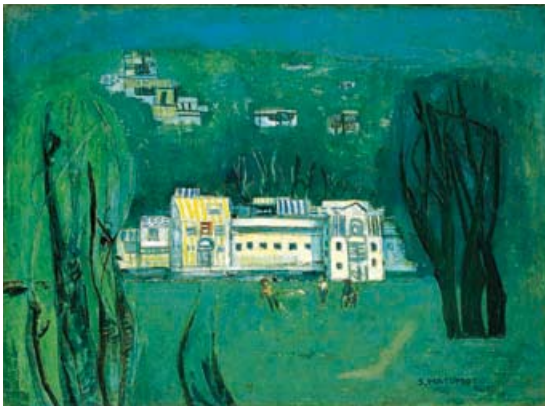
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

*ファミリー・コミュニケーションの日: 毎月第一日曜日(今回は7月1日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama

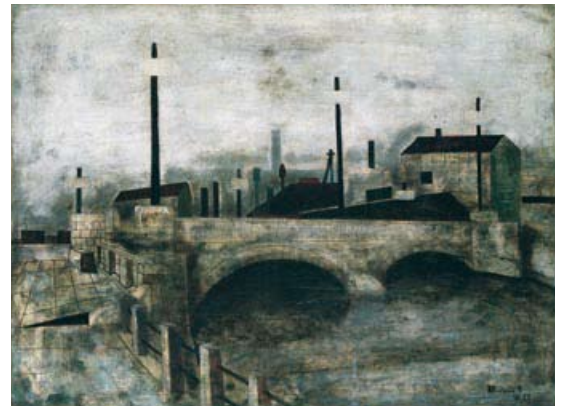
神奈川県立近代美術館



《郊外》1937年 宮城県美術館蔵



《りんご》1944年 株式会社小野画廊蔵



《橋(東京駅裏)》1941年 神奈川県立近代美術館蔵



《ニコライ堂》1941年頃 宮城県美術館蔵



《建物》1948年 東京国立近代美術館蔵



《立てる像》1942年 神奈川県立近代美術館蔵

松本竣介展 生誕100年 MATSUMOTO Shunsuke: A Centennial Retrospective

昭和前期の日本美術界に大きな足跡を残し、36歳で夭折した画家松本竣介。1912(明治45)年に東京で生まれた松本竣介は、少年時代を岩手で過ごし、その頃、病気で聴力を失ったことをきっかけの一つとして画家を志します。上京後は太平洋画会研究所へ通い、麻生三郎、巖谷光ら同世代の画家たちと交流を持ちながら制作に取り組み、1935(昭和10)年、第22回二科展に初入選。以降、建物や人々が幾重にも重なり合う都会風景や、大地に立つ自らの姿を大画面に描いた《立てる像》などの代表作を発表しました。また、1936年にはデッサンとエッセイを載せた雑誌『雑記帳』を創刊するなど、文芸活動にも取り組みます。しかし、新たな世界を構築しようとしていた矢先の1948年6月、病のためその短い生涯を閉じました。日中戦争から太平洋戦争へと戦争が拡大し、敗戦を迎えるという過酷な時代に、画家として、人間として、きわめて充実した生をまっとうした松本竣介は、突然訪れた死による中絶にも関わらず、その後の日本の美術にとって一つの里程碑でありつづけてきました。

松本竣介という画家の存在が、初めて公立美術館で大きく取り上げられたのは、神奈川県立近代美術館で1958年に開催された島崎鴉二との二人展でした。それから半世紀以上を経て、当館のコレクションの中でも最も重要な位置を占める画家松本竣介の全貌を、本展では作風や描かれたテーマに応じて全体の構成を4章に分けて紹介。代表作の油彩画約120点のほか、彼の創作活動を知るうえでの手掛かりとなる素描作品も多数展示します。さらに、竣介撮影の写真や友人宛の書簡などの資料類も合わせて展示し、人間としての松本竣介像にも迫ります。

今年生誕100年を迎える松本竣介の画業は、今なお多くの人々の心を捉えて離しません。静謐な中にも深い詩情をたたえた松本竣介の世界をお楽しみください。

【関連企画】

■講演会①「松本竣介と都市風景の発見」(仮題)

講師：海野弘氏(美術史家)

日時：7月7日(土) 午後2時～4時

会場：神奈川県立近代美術館 葉山 講堂

定員：70名(要申込、先着順)、無料

申込方法：住所、氏名、電話・Fax番号、メールアドレスをご記入の上、Faxまたはメールでお申し込みください。

[申込先]

Fax: 046-875-2968

メール: public@moma.pref.kanagawa.jp

■講演会②「松本竣介とその時代」

講師：長門佐季(当館主任学芸員)

日時：7月14日(土) 午後2時～4時

会場：神奈川県立近代美術館 葉山 講堂

定員：70名(申込不要、当日先着順受付)、無料

■学芸員によるギャラリートーク

6月16日(土)、6月30日(土) 午後2時から

申込不要、無料(観覧券が必要です)

【優待のご案内】

「生誕100年 松本竣介展」有料観覧券(65歳以上券、高校生券を除く)の半券のご提示で、本展会期中に限り、下記の施設に優待料金でご入場いただけます。

- ・神奈川県立近代美術館 鎌倉(Tel.0467-22-5000)
- ・葉山しおさい公園(Tel.046-876-1140)
- ・山口蓬春記念館(Tel.046-875-6094)

【葉山館への交通案内】

電車とバス：JR横須賀線「逗子」駅前(3番のりば)、または京浜急行「新逗子」駅前(南口2番のりば)から京浜急行バス「海岸回り(逗11、12系統)」で「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」で下車(所要約18分)。

車：横浜横須賀道路逗子インターチェンジ、または横須賀インターチェンジからそれぞれ7～8km

【葉山館駐車場(有料)のご案内】

営業時間：午前8時30分～午後6時(入庫は午後4時30分まで)

貸切バス等(定員11名以上)でご来館の場合、駐車場の事前予約および前面道路の通行許可申請が必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。(Tel.046-875-2800)

【同時開催】

神奈川県立近代美術館 鎌倉

Tel.0467-22-5000

「コレクター-気谷誠の眼 鯨絵とボードレール展」

6月23日(土)～9月9日(日)

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

Tel.0467-22-7718

「古都鎌倉と近代美術 併陳・新収蔵作品展

—藤田嗣治《キキ・ド・モンパルナス》初公開

6月23日(土)～9月9日(日)

神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111

神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1

Tel.046-875-2800

http://www.moma.pref.kanagawa.jp

